

特設防衛通信隊(商工校)

上原 進
王城 正和
北嘉 秀三
西銘 高

命陸軍二等兵(四月五日附)

左通 變更以

三幕僚部日並勤務割出表中

左通 變更以

引日	直將校	巡察將校	日直下士官
四月二十一日	原野准尉	堀内中尉	田添伍長
四月二十二日	原野准尉	岡田少尉	武山軍曹
四月二十三日	數本少尉	松井少尉	中野伍長
四月二十四日	中居少尉	吉田中尉	銘川軍曹
四月二十五日	吉村中尉	岩館少尉	關川軍曹
四月二十六日	井中尉	横濱中尉	軍曹

球軍會報

一、參謀總長ヨリ左ノ電報アリタルニ付一般ニ傳達スベシ

四月二十日沖繩本島方面戰況上奏ニ當リ著書ニ軍力家攻ノ敵將ニ戰卓然ニ對シ善戰克ク大損害ヲ與ヘタル此ノ解ニ御満足ノ御模倣ヲ望ム

向後愈々善謀善計ニ大ナル戰果ヲ擧ゲラレシムトノ期待又ニ爾今毎日左記ノ如ク齒科診療ヲ實施スルニ付承知セシ度

ノ時間 頤 二三〇〇 (但シ應急患者ハソノ限リ非ス)

ニ各部各所 明ニ二二〇〇ニシテ使用電燈數又電力使用量(單位度)ノ管理部長ニ報告スルニ於テ極力電力節約ニ努メラレ

球日命多九八號

球軍日々命令

四月二十六日

一 軍築城隊

陸軍上等兵 岩佐 傳

命陸軍兵長

(四月十四日附)

陸軍兵長 岩佐 傳

二 四月十四日 戦死ス

三 軍司令部ハ全負(座備人ヲ除ク)四月分ノ俸給(留守龍渡ヲ除ク)現地受領額ノ金額ヲ國防資金スヘシ

其ノ款金子銃ハ軍經理部長ニ於テ実施スヘシ

四 幕僚部(軍医部)日直巡察將校及日直下士官勤務別紙割出表ノ通リ服務スヘシ